

私はどのようにして進路を決めたか

東京大学の各学部から推薦された講師の方々が、「私はどのようにして進路を決めたか」というテーマで個人的な体験を含めた自由な内容の講演をされます。これから自分の進路・専門分野を決めようという学生の皆さんには、たいへん役に立つシンポジウムです。また、皆さんは自由に質問することができます。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

教養学部

進学選択 シンポジウム

2023年

4月18日火・19日水

18:45～20:45

オンライン会議システム

Zoomウェビナー

(接続URL等は、学務システムUTASにてお知らせします)

4月18日火

工学部 「研究を実社会へ
—私が工学を選んだワケ」
小熊 久美子 准教授(環境工学)

教養学部 「小さなドットを集める」
東邦大学 白石 路雄 准教授(コンピュータグラフィックス)

経済学部 「直感と直観」
日本銀行 中神 韶子 氏(マクロ経済学、金融政策、計量経済史)

医学部 「医師が行う研究とは」
藤尾 圭志 教授(アレルギー・リウマチ学、臨床免疫学)

教育学部 「心理学の魅力」
清河 幸子 准教授(教育心理学)

4月19日水

農学部 「無駄な経験はない」
株式会社10X 菊池 里紗 氏(国際開発農学、農業IoT学)

法学部 「「全体の奉仕者」として社会に貢献」
人事院 植村 隆生 氏(国家公務員の人事制度)

薬学部 「何かを創るということ」
井上 将行 教授(有機化学)

文学部 「見たい、知りたい、語りたい」
小説家 麻希 一樹 氏(社会心理学)

理学部 「ゲームをつくる」
宮尾 祐介 教授(自然言語処理、計算言語学)

(接続URL等は、学務システムUTASにてお知らせします)